

福田寺だより

発行

神奈川県小田原市飯田岡二五七

飯田山 岩田 土寸
住職 橋本 尚信

地獄と無常

東日本大震災

三月十一日の東日本大震災は復興の遅さから日本国を混乱と閉塞感を持たせたまま現在に至っています。私は大震災の数日後には、恐ろしいほどの無常感と地獄絵が脳裏に焼き付いていました。日頃人の死に接する機会が多く、人生は無常であることは常に感じている訳ですが、一瞬にして二万人近い人の命が不条理に奪いきられていく現実を見せられて

他の言葉が見つかりませんでした。否、その様な言葉で現実から目を背けようとしていたのかも知れません。そして、地獄の思想は人間が現実に経験したことを言い伝え言い伝えしたものがあのような恐ろしい世界として造り出されたのだと確信しました。今でこそ私たちはリアルタイムで災害の恐ろしさを映像で見ることが出来ますが一世紀前までは現実に

災害を経験した者以外は生き残った体験者から伝えられ伝えられて知るしかありません。何代にもわたって言い伝えられた災害の恐ろしさがあの地獄の世界を作り上げて来たのです。つまり地獄は實際にあるのです。

ところで震災から数か月経つて、ある有名な宗教学者であり民族学者であるY氏が東日本大震災から無常と地獄を見たと私と全く同じ様なことを何かの記事に書いていました。私はその記事を見て何か違うと感じました。おそらく記事の内容が何か他人ごとで空々しく感じられたからでしょう。特に無常という言葉は軽く使うべき言葉ではないとつくづく思いました。

仏教はお釈迦様が人生（世の中）は無常であると感じ出家したことから始まります。無常とは仏教の根本理念の一つでもあります。

無常とはこの世のすべてのものが一時として留まらず変化しているとい

うことです。その代表が私達の命であります。私達の命は心身共に常に変化して留まることありません。他にも幸せと思う生活、不幸な生活、仕事も家族も人との関わりも、ありとあらゆるもののが一瞬一瞬変化しています。このあらゆるもののが変化して行くことを全身で感じ取ることが無常感であります。仏教はこの無常

を徹底的に感じる事により物質や物事の事象に執着しなくなる、執着が無くなると欲も無くなり苦しみから解放され、無上の喜びを得る事ができる、と教えています。

真言宗（弘法大師様）の教えは、欲を捨て去るものでなく依り積極的に人生を肯定し、与えられた命を如何に生かしていくかというもので、無常とは反するように思えます。

しかしあ大師様も若い頃から無常を強く感じていたことはその著作物か

ら解ります。

東日本大震災により日本人の心の中にいろいろな変化が生じたものだと思います。その根幹に無常感が漂っていることも事実でしょう。大事なのは無常感を閉塞したままにしてお

くのではなく、無常感を徹底的に突き詰めていくと、そこには執着から解き放たれた開放された世界があることを知る事だと思います。与えられた命を充分に生かして行こうではありませんか。

☆ 納骨堂建設 ☆

☆ お待ち下さい ☆

ご心配かけています納骨堂建設ですが、お寺の敷地整理が行政側とも調整ができ、ほぼ最終段階になつて

いましたが、更に国有官地の払い下げ問題が発生しこの処理に時間がかかりてしまいました。この原稿を書いている最中に依頼している調査士さんから許可が下りた旨の連絡が入りました。今しばらくお待ち下さい

☆ 仏教相談会 ☆

誰でも気軽にどうぞ

勿論檀家さん以外でも仏事に関して、どうしたらよいのか？ どんな些細な事でもご相談ください。

電話0465-361-2755

福田寺

ホツとする話ありますか？

今年も終わろうとしています。一

が一々晒して出しました。あり

年も少し救われます。

年の締めくくりに、今年ホツとした話を思い出そうとしましたが、なかなか思い出せません。むしろ嫌な思い出した事の方がどんどん思い出されて来ます。何とぎくしゃくした世の中で生きているからうつ病、落う

の 中で生きている人が多いと落ち込んでしまいます。なぜなら自分に降りかかる事は全て自分が発信しているという考え方を強く信じているからです。良いことを発信すれば良いことが返って来るし、悪いことを発信すれば悪いことが返って来るのですから。それを思うとこの一年私は何と嫌な思いを周りにさせて来たんだ違うとがつかりしてしまう訳です。

ますありますホツとしたことが・・
大風が吹いた夜の翌日早朝から、黙
つて落ち葉を片づけてくれた人、一
年間丹精込めて咲かせた大輪の菊鉢
を黙つて本堂前に飾つてくれて、枯
れる前に鉢を撤収してくれる人、中
高生の頃から境内を通る時、いつも
笑顔でおはようございますと挨拶し
てくれた女生徒が、成人した今年も
変わらずにさわやかな挨拶をして通
つてくれるお嬢さん、葬儀の後本当に
に故人がうかばれますと言つて深々
と頭を下げる感謝の意を示してくれ
た人、施餓鬼の時一声かけたら多く
の方が義捐金を寄付してくれた檀家

さん方（ちなみに義捐金額は五万五千円）、等々ゆつくり思い出してみるといろいろな人からたくさんの方といたしました。それだけ私も周囲の人にホツとした気持ちを与えられたと思うと今年一年も少し救われます。

今年は東日本大震災の後、日本人の心に家族関係、地域社会、思いやり、絆、共生、といった久しく忘れかけていた人と人との関わりを呼び覚ませてくれた年でもありました。多くの犠牲者に対し私達ができる事は自分を、他人を、人間関係を見つめ直し、命を大切に少しでも他者のために生きる事かも知れません。どうか皆さんも今年ホツとした話を思い出してください。たくさん有ればある程ゆたかな一年であつた事でしょう。皆さんが思い出していく顔を想像しながらペンを置きます

新年厄除け薬師護摩供養

申し込み受付中

一月八日午後一時より修行

恒例の新年厄除け護摩を一月八日

午後一時より修行致します。護摩を

焚く修行は、近年いろいろな所でさ

れていますが、正統に受け継がれて

いるのは密教寺院であります。福田

寺は、京都・東寺を本山とする真言

密教の寺で、創建以来八百七十年余

密教寺院としての歴史を刻んで参り

ました。

檀家以外の方でも勿論結構ですの

で、皆様お揃いで新年の護摩供養に

お参り下さい。

平成二十四年厄年

男性

前厄	昭和四十七年生まれ
本厄	昭和四十六年生まれ
後厄	昭和四十五年生まれ

女性

前厄	昭和五十六年生まれ
本厄	昭和五十五年生まれ
後厄	昭和五十四年生まれ

期日・一月八日、午後一時より
記

祈祷料・三千円

祈祷内容・厄難消除(厄よけ)

身体健全、病魔退散、室内安全、

交通安全、商売繁盛、業運繁榮、

学業成就、合格祈願、安産祈願、

子授け祈願、その他

申し込み・一月六日まで、電話可

電話 0465(36)2755
FAX 0465(37)6688

菖蒲のにお参り
古い護摩札やお守りなどは、
暮れのお参りの時に、本堂入り
口に用意された納め場所に納め
てください。特に大きなものや、
燃えないものは連絡下さい。

年回のお知らせ
来年度の年忌(年回)法要の
張り紙を本堂に掲げておきます
ので暮れのお参りのときに自分
の家の年忌を確認して下さい。
年忌に相当している場合、法要
の日取りを早めに連絡して下さい。

一月一日祈願
除夜の鐘とともに、本堂の扉
を開けておきます。
午前0時より1時まで、住職に
より新年の御祈祷が修法されま
す。ご自由に参拝ください。